

会議録(要旨)

会議名等	令和6年度当事者会 8 月定例会		文 責	障がい福祉室
日 程	令和 6 年 8 月 22 日 午後1時30分～3 時 45 分	場 所	メイシアター レセプションホール	
1. 令和 6 年度における「障がい者のための防災ハンドブック」の方針について 現在の委員による成果物として令和6年度中に完成させることを最優先の目標とする。「地域との繋がり」の内容について、自治会などに意見を収集してはどうかといった意見もあったが、初版においては、当事者が地域に向けて発信するものとする。 【意見】 ・「障がい者のための防災ハンドブック」完成後も、内容については改良し続ける必要がある。 ・配布しても、持っているだけでは意味がないため、読者にしっかりと目を通してもらえるような内容にしたい。 ・視覚障がい者、聴覚障がい者にもわかりやすい冊子になるよう改良していきたい。 ・冊子内の「地域との繋がりづくり」の内容において、地域からの声を集めるというよりは、当事者が地域に向けて発信するような内容にしたい。 ・当事者自身の声がしっかりと反映された内容にしたい。 2. 「障がい者のための防災ハンドブック」のコラム欄(P7、P10)について 役員会において、委員の中から有志を募り、コラムを執筆してもらってはどうか、と意見があった。テーマは「災害時の不安」「当事者の声」とし、執筆者は名前を記載する。なお、名前の後に障がい種別または所属団体を併記してはどうか、といった意見も出たが、結論は保留となった。 執筆者については、4 名の委員が候補に挙がっている。決定については8月定例会の出席者が少なかったことから、9月定例会で再度意見を仰ぐものとする。 3. その他 ・本庁舎改修工事について 新たに設置されたバリアフリースイッチについて、設備を左右対称にする必要があったのではないかと感じる。 ・吹田市バリアフリー基本構想について 8 月末にバリアフリー推進協議会が開催される。当事者会委員からも数名が参加予定である。移動円滑化を図るための協議が行われる予定である。				

以上